



全力一心

令和5年度 学校便り
令和5年 4月
NO 1

令和5年度 本格スタート

昨日の入学式で59名の新1年生が川南小に仲間入りし、今日から本格的に令和5年度がスタートしました。

それぞれ、学年が1つ上がり、やる気に満ちたスタートとなっています。朝から元気な挨拶をする人が増えたり、ボランティアで働く人が増えたり、授業によく集中して取り組んでいたりと・・・このやる気を持続できるように職員一同 全力一心 努めていきます。

本年度も、ご支援・ご協力のほどよろしくお祈りいたします。

始業式では・・・

始業式では、令和5年度に川南小のみんなに頑張ってほしいこととして次のことを話しました。

①「聞く」をしっかりと

学びの基本は「聞く」ことです。しかも、レベルの高い「聞く」を身につけてほしいと話しました。

ただ聞いているだけでなく、「理解する・自分の考えと比べる・自分ならどうするか考える」ことがレベルの高い「聞く」と伝えました。

②「5つの無言」

学校生活は集団で行動することが基本です。そのため、無言でやるべきことはきちんと無言でやれることが、自分たちの集団を伸ばすベースになります。規律を守って、メリハリのある生活を送るということです。学校では、「移動」「給食の準備・片付け」「集会」「そうじ」「放送中」の5つの場面での無言を徹底しましょうと伝えました。

③「外遊び」をたくさん

将来の幸せな生活のためには、学力と同様に「体力」も重要です。体を動かすことに好き嫌いはあると思いますが、できるだけ外でたくさん体を動かし、体力をつけてほしいと伝えました。

入学式では・・・

学校生活を楽しくする「魔法のことば」を3つ教えます、と話しました。

①「おはようございます」・・・朝の出会いに

②「おねがいします」・・・何かをしてもらうとき、教わるとき

③「ありがとうございます」・・・なにかをしてもらったあとに

いずれも他者とのコミュニケーションの場面で使われる言葉です。朝のあいさつは、見守り隊など地域の人にも自分から進んで行ってほしいものです。中でも、何かをしてもらったり教わったりするときに、他者を頼って「おねがい」とか「教えて」と言えることは、自分の困り感を軽減するために必要なスキルです。

川南小のみんなが、これらの言葉を上手に使ってコミュニケーションを深めていけるよう指導していきます。



おねがい

毎年、お願いしていることですが、何かの事情でお子さんを学校に送迎されるときや、用があって来校されるときには、

右写真の正門の位置で必ず一旦停止

をしてください。学校の敷地内は、いつ・どこから子どもたちが出てきても不思議はありません。子どもたちからすると、校内は安全な場所という思いもありますから、門の陰から走り出てきても不思議はありません。よろしくお願いいたします。

※この文書を見る保護者の方だけでなく、送迎を依頼する可能性がある方にも「一旦停止」についてお伝えください。



令和5年度 職員構成と指導体制

本年度の川南小のスタッフです。
全力一心 頑張ります。よろしくお願いいたします。

1年1組	金丸 康子	4年1組	河野 治美	ことばの教室	竹田 泰代
1年2組	永友 宏汰	4年2組	西府 沙彩	学びの教室1	高見 文子
1年3組	清 文子	4年3組	日高紀世美	学びの教室2	稲田 千穂子
1年4組	西村 響子	4年4組	西村 響子	拠点校指導教員	猪野 美千代
2年1組	小川 暁子	5年1組	徳原 宏樹	初任者後補充	則松 孝子
2年2組	菊田 和真	5年2組	阪本 有香	外国語3～6年	和田 聖子
2年3組	清 文子	5年3組	関 智美	理科4～6年	西 雄太朗
3年1組	桑幡 寿	6年1組	松山 紅	理科3年、1・2年書写、5・6年家庭科	堤 誉子
3年2組	緒方 彩絢	6年2組	田中 健斗	音楽3～6年	田山地妃都美
3年3組	石本恵理華	6年3組	石本恵理華	少人数5の1、4年	園田 敬子
		6年4組	西村 響子	少人数5の2、6年	草薙 綾子

養護教諭	近藤 恵子	栄養教諭	河野あかり	栄養職員	都原 奈穂
事務副主幹	寺坂 昭洋	事務主事	安藤 恭恵	町事務	田中 聖枝
スクールサポートスタッフ	橋本 康代				
学校支援員	金丸 美穂	中武 直美	田上 美香	深田 順子	甲斐 光紀
図書事務	児玉 実涼				
(育児休業)	古澤夕紀子	(休職)	仙田 勝一朗		

教頭 六車 哲雄 校長 小島 信二